

第3 市民の健康状況等

1 人口動態等

(1) 人口及び世帯の状況

(表1)

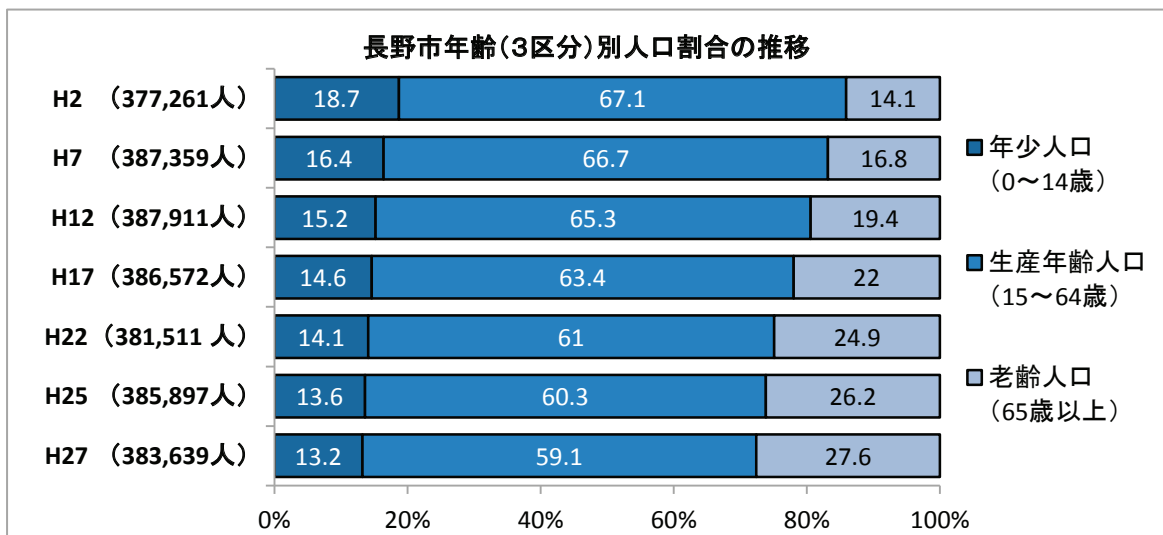
人口(平成27年10月1日)			世帯(世帯)	1世帯あたり 人員(人)
総数(人)	男性(人)	女性(人)		
383,639	185,808	197,831	158,410	2.4

長野市統計情報 平成27年10月1日現在の人口及び世帯数

- 平成27年10月1日現在の人口は383,639人、世帯数は158,410世帯です。

(2) 年齢別人口構成の推移

(図1)

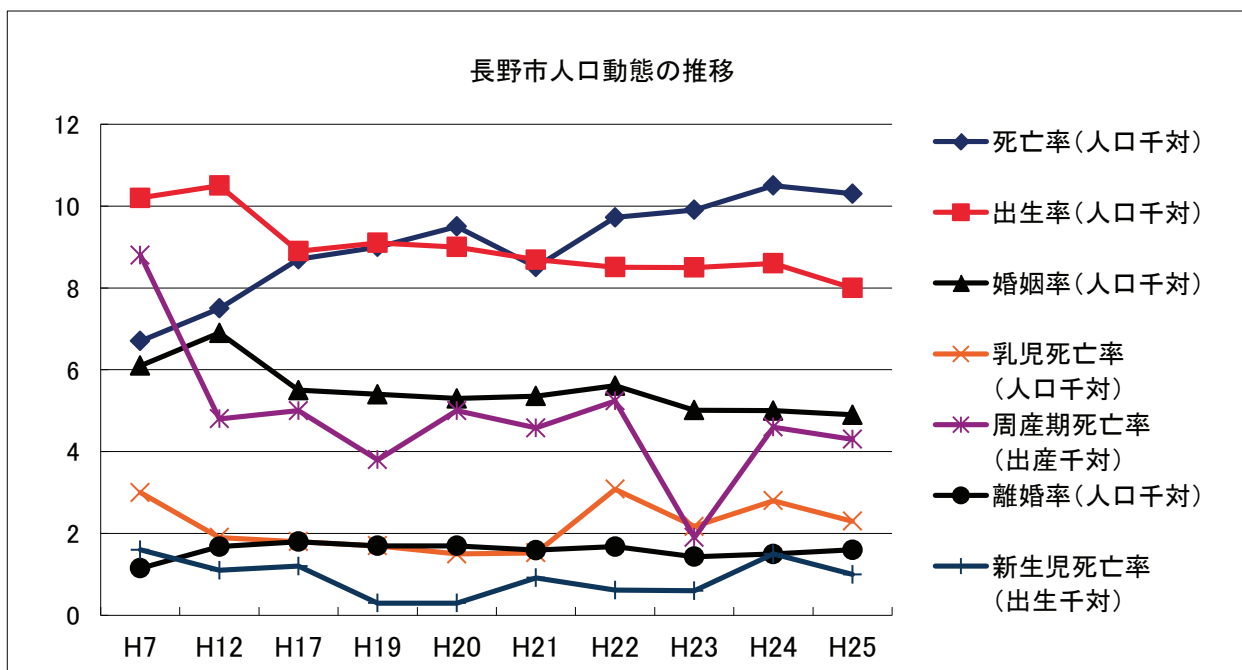


H2~H22は平成22年国勢調査結果報告書(現市域)
H25・H27は長野市統計情報(いずれも10月1日現在)

- 年齢(3区分)別人口構成の推移は、平成22年には65歳以上人口割合が24.9%でしたが、平成27年には27.6%と増加し、年少人口割合は13.2%と減少しています。さらに少子・高齢化が進んでいます。

(3) 出生率・死亡率等

ア 人口動態の年次推移
(図2)



人口動態統計

【用語解説】

「出生率」「死亡率」「婚姻率」「離婚率」: 件数/人口×1,000

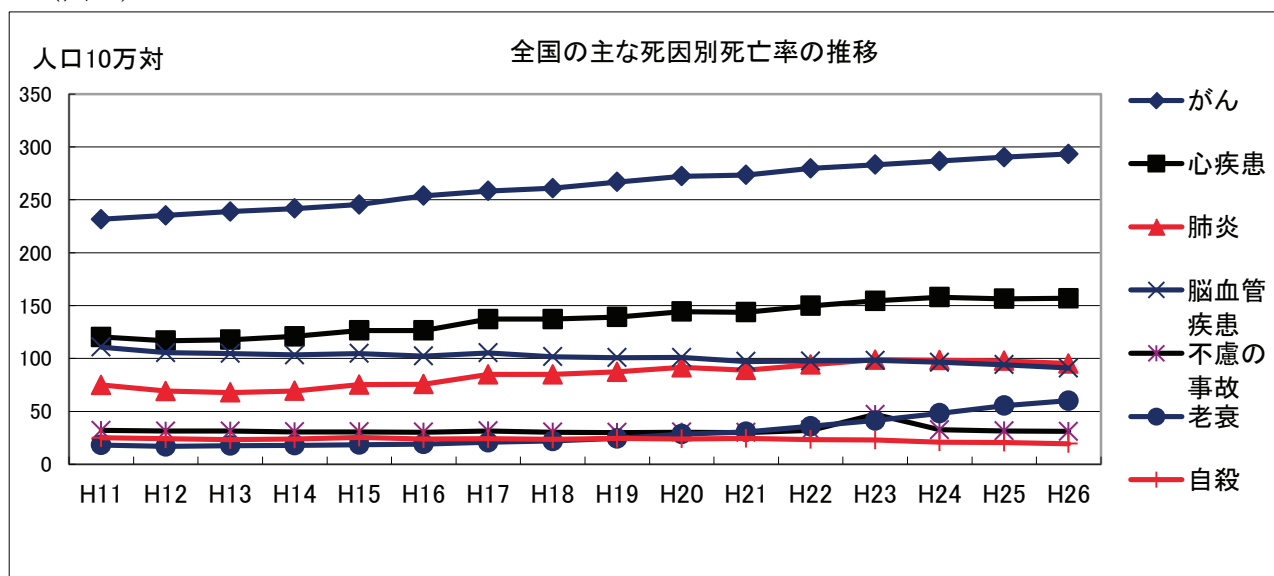
「乳児死亡率」「新生児死亡率」: 死亡数/出生数×1,000

(乳児死亡: 生後1年未満の死亡、新生児死亡: 生後4週未満の死亡)

「周産期死亡率」: 妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数/出生数+妊娠満22週以後の死産数×1,000

- ・ 出生率は、平成12年から少しずつ減少しています。死亡率は平成21年には減少しましたが、その後増加し、平成25年には若干減少しています。

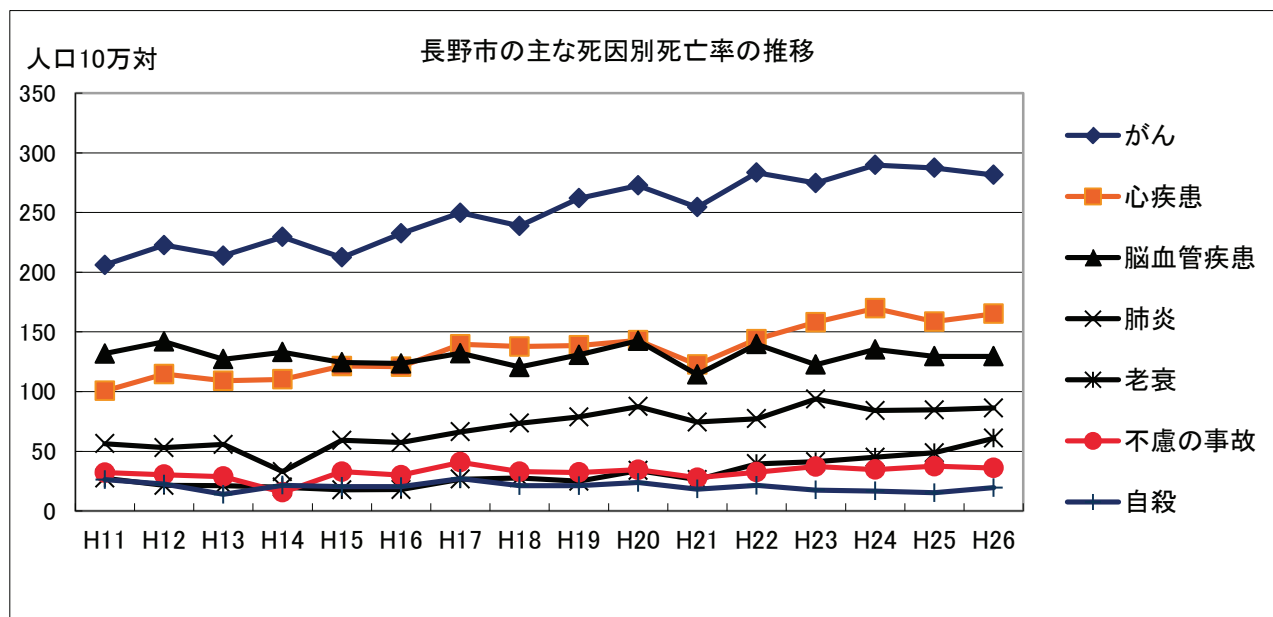
イ 全国の主な死因別死亡率の推移
(図3)



人口動態統計

- ・ 全国の主な死因別死亡率の推移では、悪性新生物（がん）と心疾患は増加傾向ですが、脳血管疾患は減少傾向で、平成23年以降は肺炎が第3位となっています。

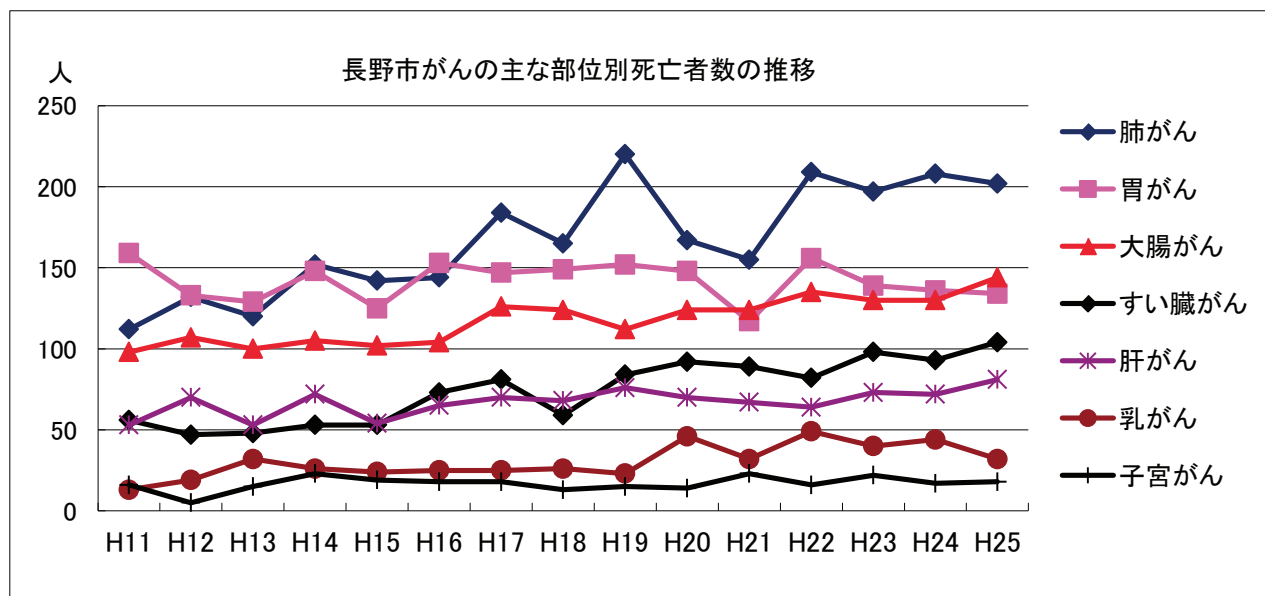
ウ 主な死因別死亡率の推移
(図4)



人口動態統計

- ・ 主な死因別死亡率の推移では、悪性新生物（がん）は死因の第1位、次いで心疾患です。平成22年と比較すると、脳血管疾患は減少し、肺炎は増加しています。

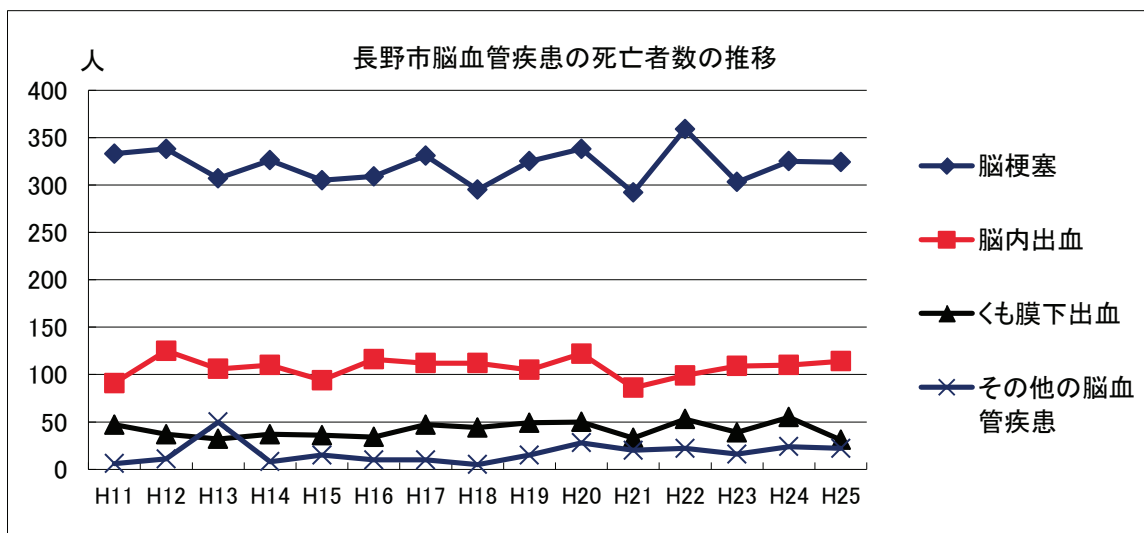
エ 悪性新生物（がん）による主な部位別死亡数の推移
(図5)



人口動態統計

- ・ 悪性新生物（がん）で亡くなる人は、肺がんが第1位、大腸がんが徐々に増えています。

オ 脳血管疾患による死亡数の推移
(図6)



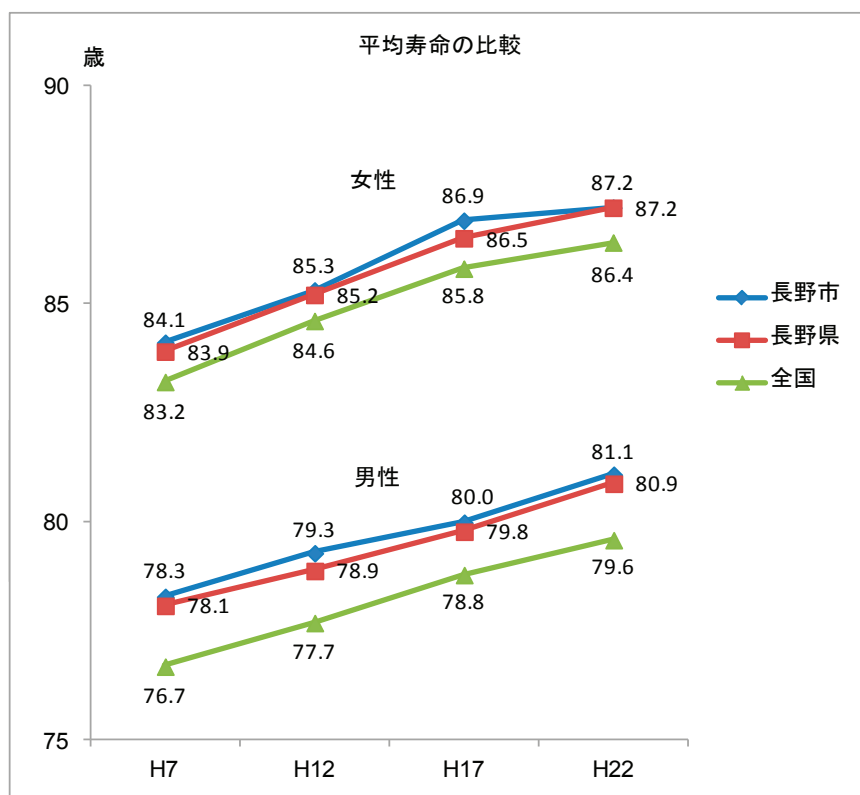
人口動態統計

- ・ 脳血管疾患で亡くなる人は、脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血の順です。

(4) 平均寿命

ア 平均寿命の推移

(図7)



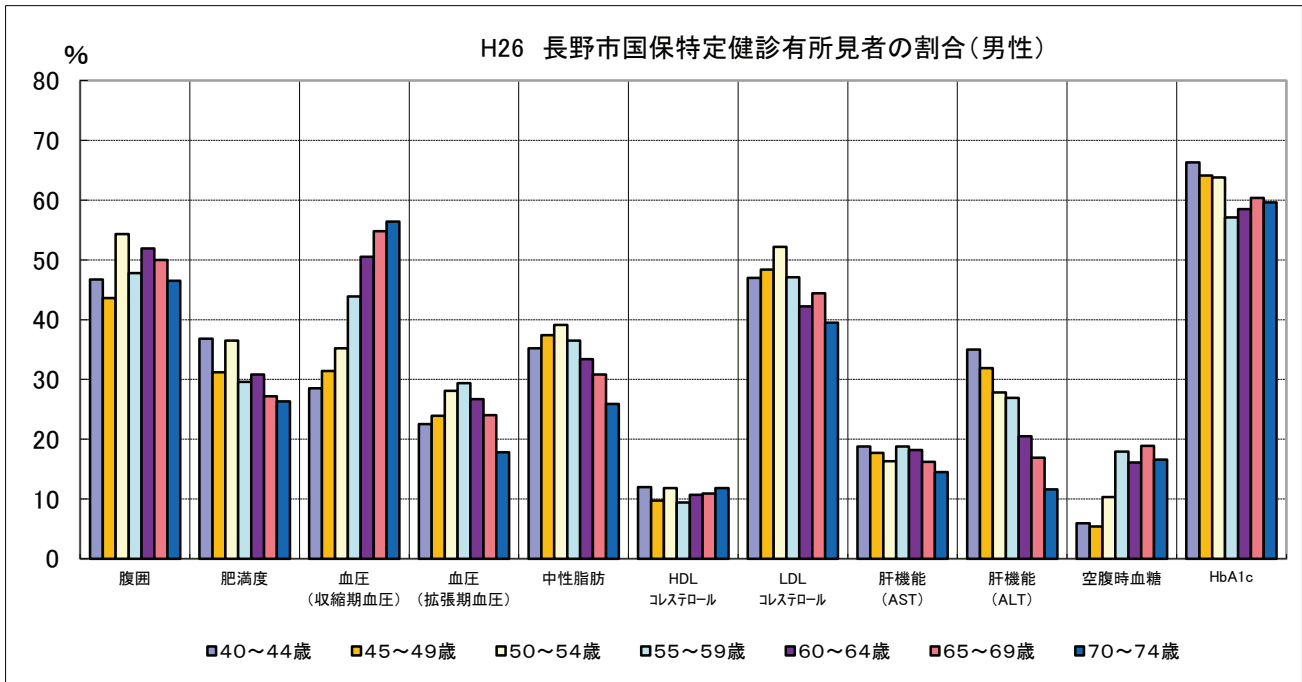
平成7年～22年／厚生労働省「生命表」「都道府県別生命表」「市区町村別生命表」

- ・ 長野市の平均寿命は、男性は全国・県と比較して上回っています。
- ・ 女性は、平成22年には県と同じになりましたが、全国と比較して上回っています。
- ・ 平成7年から、男性は2.8年、女性は3.1年延びています。

2 健康状態と受療状況

(1) 生活習慣病有所見者状況

(図8)



(図9)

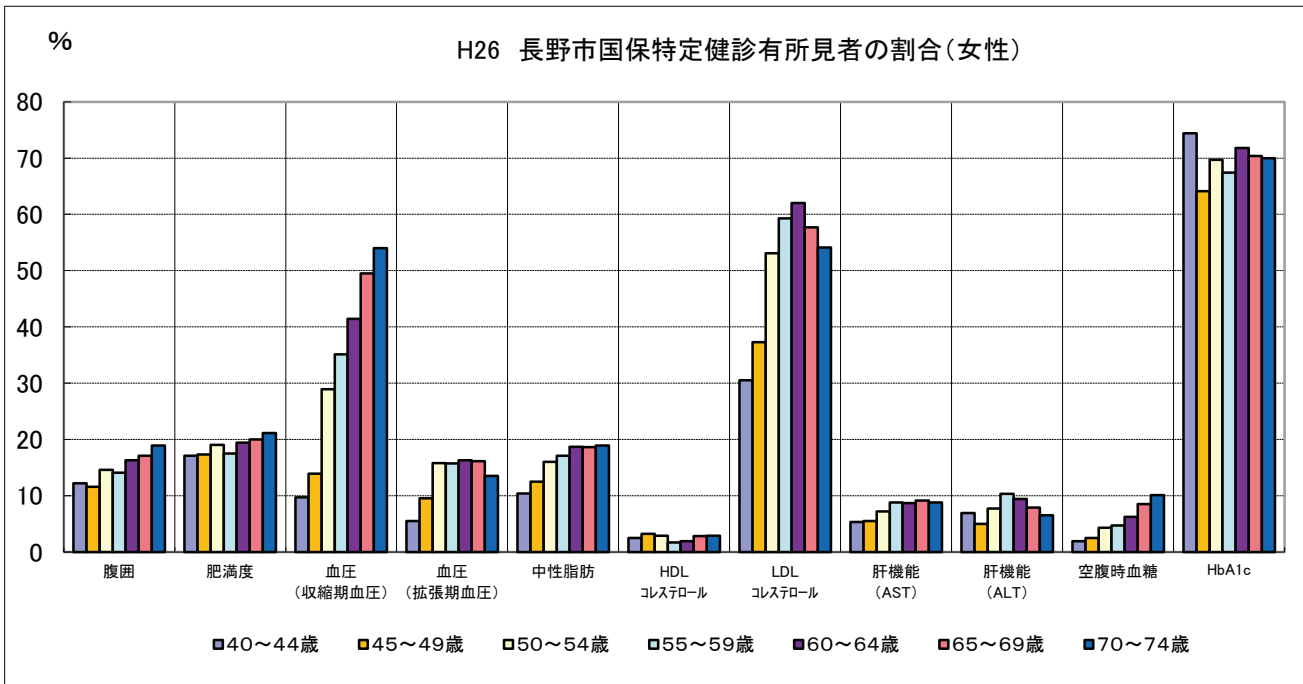


図8・9 平成26年度長野市国保特定健診受診結果有所見者状況

【有所見者の検査項目判定値】

腹囲: 男性85cm以上、女性90cm以上

肥満度(BMI): 体重kg ÷ 身長m ÷ 身長m 25.0以上

収縮期血圧: 130mmHg以上 拡張期血圧: 85mmHg以上

中性脂肪: 150mg/dl以上 HDLコレステロール: 39mg/dl以下 LDLコレステロール: 120mg/dl以上

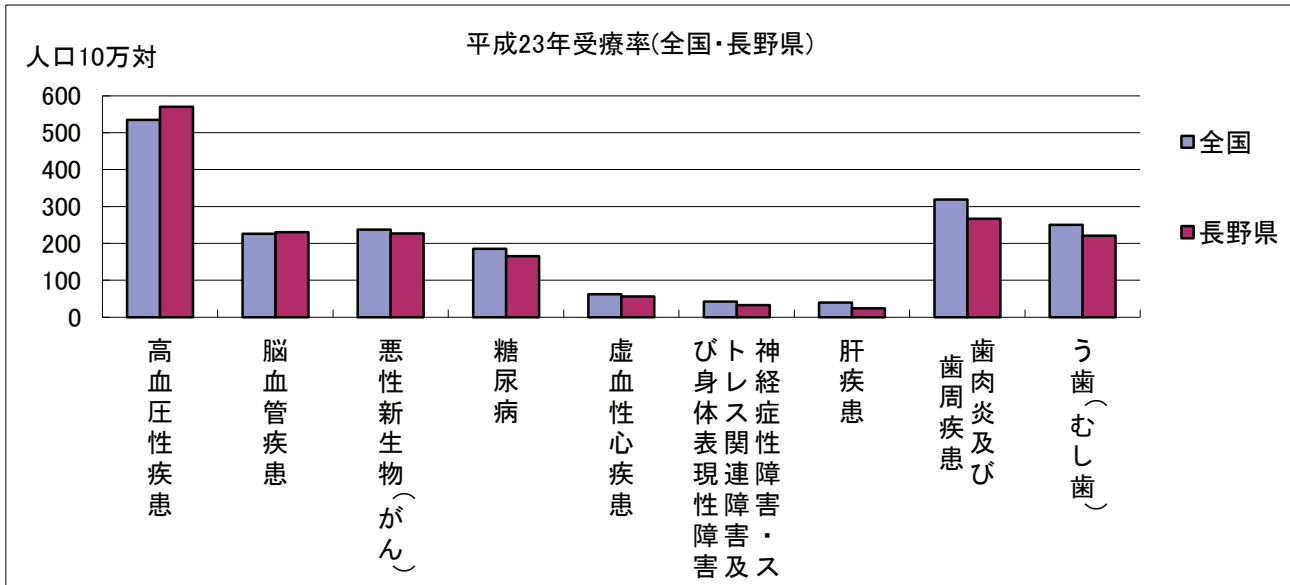
肝機能(AST): 31U/I以上 肝機能(ALT): 31U/I以上

空腹時血糖: 100mg/dl以上 HbA1c: 5.6%以上

- 長野市国保特定健診の結果から受診者に占める有所見者の割合は、男女ともHbA1cが高い人が多く、55歳以上では、7割以上を占めています。HbA1cに次いで、LDLコレステロールの割合が高く、男性は、45～54歳が5割を超え、女性は、55～69歳は6割に近い状況です。男性で肝機能（AST・ALT）の割合は女性に比べ高い状況です。

(2) 主な疾患の受療率（全国・長野県）

(図10)

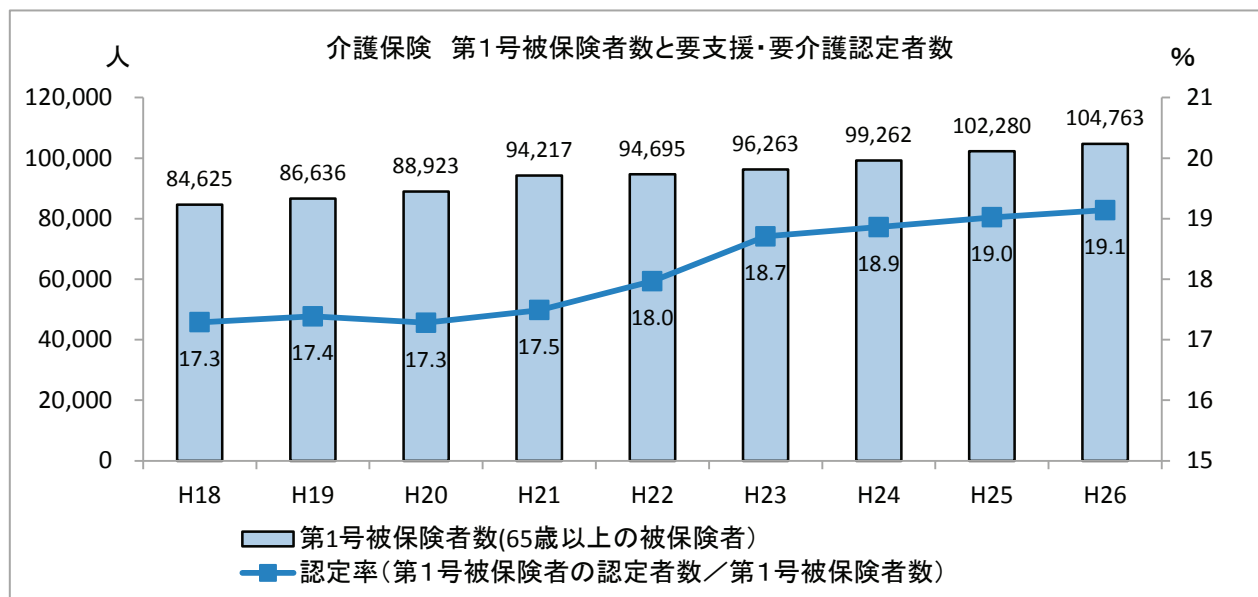


厚生労働省「平成23年患者調査」

- 主な疾患で、医療機関にかかっている患者数の割合をみると、県民の受療率は、高血圧性疾患、歯肉炎及び歯周病疾患、う歯（むし歯）、脳血管疾患、悪性新生物（がん）の順です。

(3) 介護保険 要支援・要介護認定者数

(図11)



- 65歳以上の第1号被保険者は、被保険者数の増加に伴い、介護保険の要支援・要介護認定者が増加しています。

(図12)

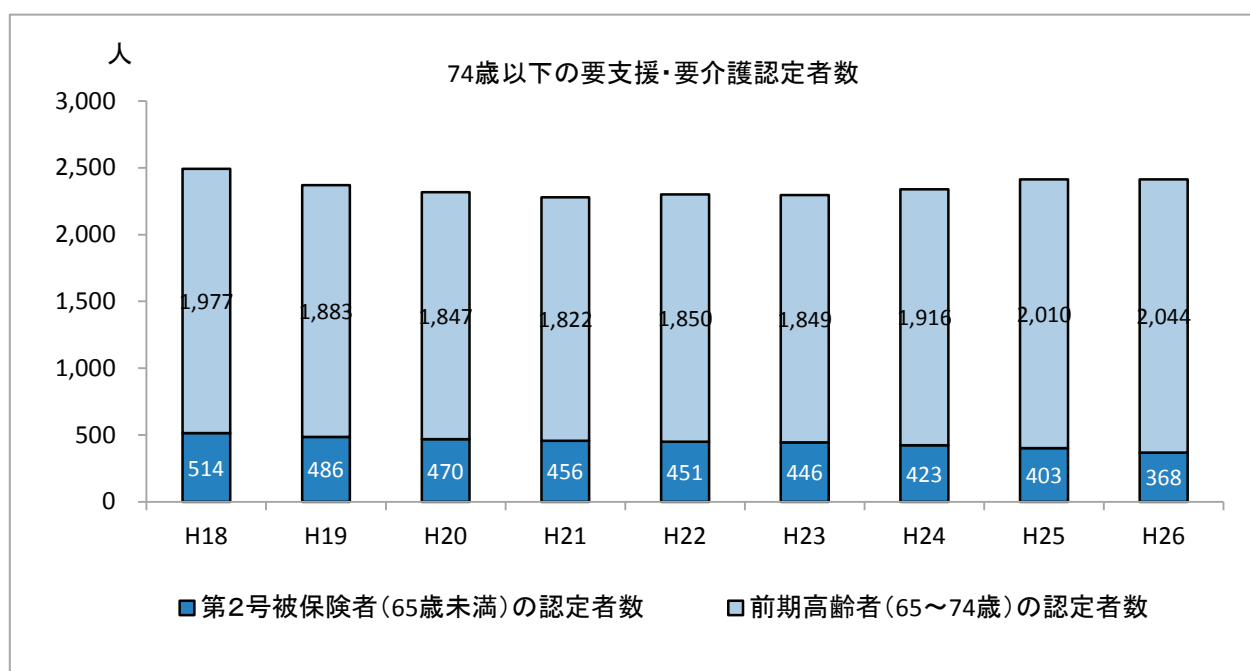


図11・12 介護保険課「介護保険実施状況」(各年度末日現在)
平成21年以前は合併町村分を加えてた数値

- 65~74歳の前期高齢者の要支援・要介護認定者数はやや増加、65歳未満の第2号被保険者の要支援・要介護認定者数は減少しています。